一般社団法人日本粘土学会 2021 年度第 4 回常務委員会議事録

日 時:令和3年8月21日(土)13:00~15:00

会 場:Zoom会議室

出席者:常務委員(14名):小暮敏博、千野裕之、中川昌治、佐藤努、日比野俊行、中戸 晃之、樽田誠一、森本和也、佐久間博、伊藤健一、川俣純、小口千明、手東聡子、鈴 木憲子

欠席者(1名):田村堅志

監事(2名):月村勝宏、志々目正高

オブザーバー:岡田友彦

事務局:川島朝子

成立確認:常務委員総数15名の過半数8名 出席常務委員14名で常務委員会の開催は成立

審議事項

1. 2021 年度事業報告(資料1)

時間の関係で前回常務委員会より変更があった点について、各担当委員より報告があった。 手東庶務委員より、会費未納者リストが示され、今年度分の未納者の中に知り合いがいれば、 常務委員より声がけをして欲しいとの依頼があった。また会員資格停止者(1名)について、 事務局から別途資料を基に説明があった。定款に則り会員資格喪失とするか、過去の事例に 則り登録抹消とするかを議論の結果、定款に則り会員資格喪失とすることを理事会に諮ることとした。また2年分の会費を滞納している会員資格停止候補者(6名)について、今回の 会員資格喪失に準じて会員資格停止とし、来年度も滞納の場合は同様の対応をすることを理 事会に提案することとした。また今後のためにこの手順を内規に定めることとした。

2. 2021 年度収支決算報告および監査報告(資料2)

伊藤会計委員から、資料を基に前回からの変更について報告があった。参考粘土試料の収入があったこと、また事務費支出があったことが報告された。また志々目監事より、監査報告がなされ、2021年度の事業運営等に問題がないことが報告された。

3. 2022 年度事業計画 (資料 3)

2022 年度事業計画について、各担当委員からおおむね例年通りに計画をしていることが報告された。

4. 2022 年度収支予算(資料4)

伊藤会計委員より、資料をもとに説明があった。今年度との大きな違いは、来年度は役員 選挙があるのでその予算を計上している。現在選挙の電子化について準備をしており、電子 化された場合は計上額より少なくなる可能性があることが報告された。関連事項であるので、 審議事項8(資料7)についての説明がなされた。学術振興基金の原資に関する規定の変更 と、前年度の黒字をベースにして一般会計から投資する基金額を計上することを理事会に諮 ることとした。

5. 2021 年度総会の準備、進行 (資料 5)

佐藤常務委員長より日時を訂正後、資料をもとに説明があり、ハイブリッドでの開催を予 定していることが報告された。また現時点での役割分担について説明があった。

6. 2021 年度表彰式の進行(資料6)

佐藤常務委員長より資料をもとに進行手順について説明があった。

7. 第64回粘土科学討論会について

樽田実行委員長より、口頭発表の最後にリモート発表者のためのセッションを予定していたが、状況の変化を鑑み、すべての口頭発表が現地・リモートのどちらでも発表できるように変更し、これにともないプログラムを一部変更したことが報告された。

佐藤常務委員長より、信州大学の感染対策に準じ、緊急事態宣言が発出されている地域からの入構はできないので、現地参加の人数が極端に少ない場合は、フルリモートとすることが考えられる。その判断については前回の理事会で決定したとおり、会長、副会長、常務委員長、実行委員長の判断に一任されているが、今月末としていた期日を、状況をみて9月3日ごろにすることを理事会に提案することとした。

- 8. 学術振興基金の今後の運用・積み立てについて(資料7) 本件については、議題4と共に審議した。
- 9. Clay Science 掲載論文の撤回手続きについて (資料8)

中戸 Clay Science 編集委員長より、すでに出版されている論文一件と校正中の論文一件について(同一の)著者より論文を撤回したいという申し出があったことが報告された。本会としては初めての案件であり、論文撤回に関する規定もないが、大手出版社の例に習い、今回は撤回(retraction)として申し出を認めることにし、今後の処理の仕方について案が委員長より示され、理事会に諮ることとした。

10. 学術著作権協会への管理委託の表示について(資料9)

日比野粘土科学編集委員長より日本語及び英語の原案が説明され、理事会に諮ることとした。

- 11. 名誉会員の推薦について
- 12. その他

上記2議案については時間の関係で、理事会で審議することとした。

以上、審議の上承認された。

報告事項

時間の関係で、理事会で行うこととした。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、常務委員長及び監事がこれに記名押印する。

令和3年8月23日

一般社団法人日本粘土学会 常務委員会

常務委員長 佐藤 努 印

監事 月村 勝宏 印

監事 志々目 正高 印